

全国在宅療養支援診療所連絡会 第3回全国大会 プログラム別詳細

<b>内容</b>	ワークショップ
<b>タイトル</b>	限られた命に向き合う ～患者さんのものがたりをつなぐワークショップ～
<b>日時</b>	平成28年3月13日 13:40-16:10
<b>会場</b>	第3会場(605)
<b>座長</b>	永井康徳(医療法人ゆうの森)
<b>演者</b>	佐藤伸彦(ものがたり診療所)
<b>企画主旨・概要</b>	<p>■13:40-14:50 ものがたり診療所佐藤伸彦先生の講演 「イノチを繋ぐものがたりの力」</p> <p>■14:55-16:10 ワークショップ</p> <p>生まれた者は、いつか必ず死を迎えます。いつか死ぬまでどうより良く生きるか、が人生だと思います。死とは何か、生きるとは何なのか?在宅医療を行う上で、常に向き会わなければならない、この問題に正解はありません。患者さんや利用者さん一人一人にとって、最善は何なのか、考えていくときに、大切なのは、患者さんがこれまでどう生きてきたか、そしてどう生きているのか、その「ものがたり」の力だと思います。私たちはみな自分の人生で「ものがたり」を生きているのであり、その生きている「ものがたり」を基にして自分自身の人生を理解しているのです。患者さんのものがたりをどう紡ぎ、どう「いのち」に向き合うのか、佐藤先生の講演を聴いた後、ワークショップにて皆で語り合しましょう。</p>

(敬称略)